

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	秋田県	代表者名	佐竹 敬久
担当者部署	企画振興部情報企画課	連絡先電話番号	018-860-4271
担当者役職		担当者氏名	
住所	010-8572 秋田県秋田市山王3丁目1-1		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	柘植 良吾
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">・スライド1枚1枚が簡潔かつ見やすくまとめられており、内容を理解しやすかった。・地域課題解決のための取組を行う経緯と目的、取組の内容、成果がわかりやすく、かつ、具体的であったため、参考となった。・成果が判明した一方で、いまだに残る課題も示していただいたため、取組をそのまま取り入れるだけではいけないことも気づかせてくれた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年11月26日	14時25分	15時25分		60
3-2. 派遣場所	会場名	秋田県庁第二庁舎大会議室		最寄駅	JR秋田駅
	所在地	秋田市山王3丁目1-1 秋田県庁第二庁舎			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	自治体職員、県内企業	66 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	ICTを活用し地域情報化を推進していくためには各自治体の担当職員や関係する企業等の理解や協力が必要と認識している。 全国の取り組み事例等を紹介する講演を実施することにより、各自治体職員や関係する企業の職員の知識・意識のレベルアップを図り、地域情報化の促進を図る。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員の啓発	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	ICTを活用した地域課題解決の事例について、紹介していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	職員の啓発を目的としているため、具体的に改善又は解決された事項はないが、講師から自治体職員等へ事例を紹介していただいたことにより、地域課題解決の手法の1つとして認識されたと考えている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none">・公共交通データを実際にオープンデータとして公開すること。・オープンデータを活用した地域課題解決に向けての取組を行うこと。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

